

令和4年9月9日
北栄町教育委員会

1 実施状況 令和4年4月19日実施

【小学校6年生】

教科等	国語	算数	理科	質問紙
人数	117	117	117	117

【中学校3年生】

教科等	国語	数学	理科	質問紙
人数	97	97	97	97

2 教科の概要

(1) 小学校6年生

【国語】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	117	14	7.9	57
鳥取県(公立)	4,253		9.0	64
全国(公立)	965,308		9.2	65.6

【算数】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	117	16	9.4	58
鳥取県(公立)	4,252		9.8	62
全国(公立)	965,431		10.1	63.2

【理科】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	117	17	9.9	58
鳥取県(公立)	4,255		10.6	63
全国(公立)	965,761		10.8	63.3

(2) 中学校3年生

【国語】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	97	14	9.3	66
鳥取県(公立)	3,963		9.5	68
全国(公立)	891,820		9.7	69.0

【数学】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	97	14	6.9	50
鳥取県(公立)	3,955		7.1	51
全国(公立)	891,913		7.2	51.4

【理科】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	97	21	10.1	48
鳥取県(公立)	3,949		10.3	49
全国(公立)	892,585		10.4	49.3

3 校種ごとの教科の傾向

(1) 小学校6年生

【国語】・・・14問

◆平均正答率・・・北栄町57%、鳥取県64%、全国65.6%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 1問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 1問
- ・学習指導要領の内容では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「我が国の言語文化に関する事項」、「話すこと・聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」で全国平均を下回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

- ・なし

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

- 「文章全体の構成や書き表し方などに着目して文や文章を整える」問題
(北栄町42.7%, 全国比 -16.5)
- 「登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える」問題
(北栄町53.8%, 全国比 -14.6)
- 「人物像や物語の全体像を具体的に想像する」問題
(北栄町54.7%, 全国比 -13.6)
- 「言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える」問題
(北栄町55.6%, 全国比 -13.2)
- 「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える」問題
(北栄町72.6%, 全国比 -12.1)
- 「登場人物の相互関係について、描写を基に捉える」問題
(北栄町59.0%, 全国比 -11.6)
- 「漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く」問題
(北栄町67.5%, 全国比 -10.4)
- 「互いの立場や意図を明確にしながらい計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」問題
(北栄町37.6%, 全国比 -10.1)

[国語関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高いもの

- 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。」
(北栄町93.2% 鳥取県92.3% 全国91.8%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

- 「国語の勉強は好きですか」 (北栄町56.4% 鳥取県60.8% 全国59.2%)
- 「国語の勉強は大切だと思いますか」
(北栄町92.3% 鳥取県93.3% 全国93.3%)
- 「国語の授業の内容はよくわかりますか」
(北栄町78.6% 鳥取県82.8% 全国84.0%)

【算数】・・・16問

◆平均正答率・・・北栄町58%、鳥取県62%、全国63.2%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 3問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 5問
- ・学習指導要領の領域では、「数と計算」、「図形」、「変化と関係」の領域で全国平

均を下回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった問題

「目的に応じて円グラフを選択し、必要な情報を読み取ることができる」問題
(北栄町 70.9%, 全国比 +4.1)

「示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述できる」問題
(北栄町 78.6%, 全国比 +2.6)

「表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求めることができる」問題
(北栄町 77.8%, 全国比 +2.5)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述できる」問題
(北栄町 32.5%, 全国比 -16.3)

「示された場面のように数量が変わっても割合は変わらないことを理解している」問題
(北栄町 11.1%, 全国比 -10.3)

「図形を構成する要素に着目して、ひし形の意味や性質、構成の仕方について理解している」問題
(北栄町 57.3%, 全国比 -9.2)

[算数関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高いもの

「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」
(北栄町 96.6%、鳥取県 93.5%、全国 93.3%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低い主なもの

「算数の勉強は好きですか」
(北栄町 53.0%、鳥取県 62.3%、全国 62.5%)

「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」
(北栄町 74.3%、鳥取県 80.7%、全国 80.4%)

「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか」
(北栄町 65.0%、鳥取県 74.8%、全国 76.8%)

「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか」
(北栄町 75.3%、鳥取県 83.6%、全国 85.7%)

[理科] 17問

◆平均正答率 北栄町 58%、鳥取県 63%、全国 63.3%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 5問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 7問
- ・学習指導要領の区分・領域では、「『エネルギー』を柱とする領域」が全国平均を上回り、「『粒子』を柱とする領域」、「『生命』を柱とする領域」、「『地球』を柱とする領域」で全国平均を下回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「日光は直進することを理解している」問題
(北栄町 39.3%, 全国比 +11.5)

「メスシリンダーの正しい扱い方を身に付けている」問題
(北栄町 76.9%, 全国比 +6.9)

「提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる」問題
(北栄町 80.3%, 全国比 +4.2)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「メスシリンダーという器具を理解している」問題

(北栄町 47.9%, 全国比 -19.9)

「予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる」問題

(北栄町 47.0%, 全国比 -17.5)

「自分で発想した予想と、実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつことができる」問題

(北栄町 47.0%, 全国比 -15.8)

「観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる」問題

(北栄町 70.1%, 全国比 -12.2)

「水は水蒸気になって空気中に含まれていることを理解している」問題

(北栄町 51.3%, 全国比 -10.7)

[理科関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか」

(北栄町 33.3%、鳥取県 24.8%、全国 26.6%)

「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」

(北栄町 81.2%、鳥取県 78.7%、全国 77.2%)

「理科の勉強は好きですか」

(北栄町 82.9%、鳥取県 80.5%、全国 79.7%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低い主なもの

「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか」

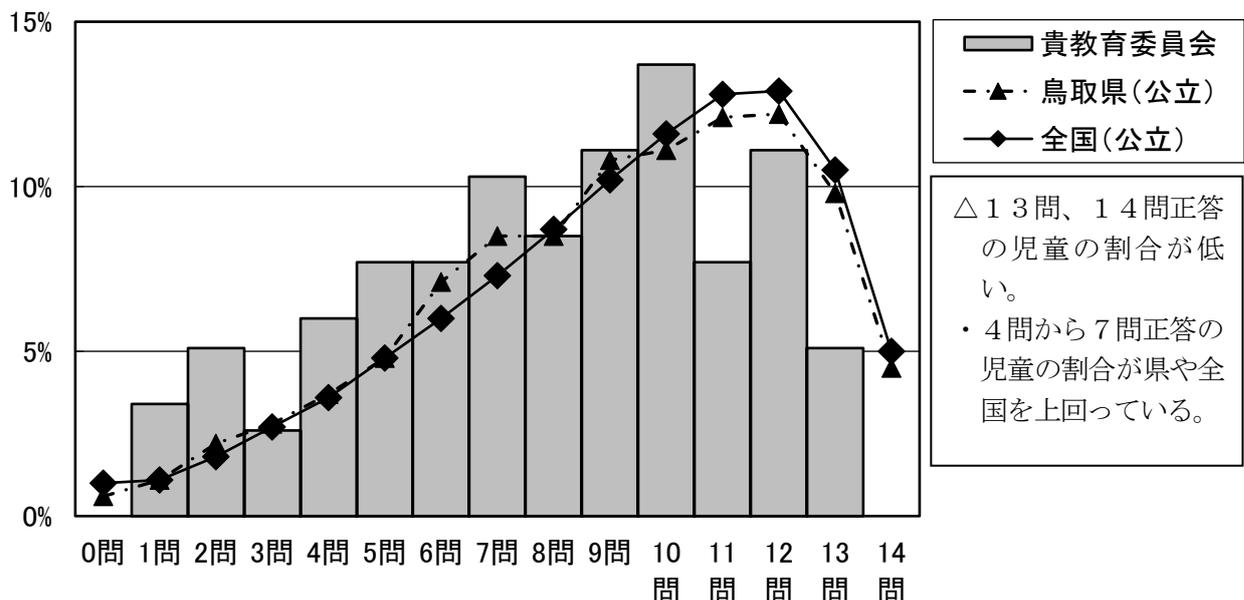
(北栄町 69.2%、鳥取県 76.8%、全国 78.0%)

「理科の授業で観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか」

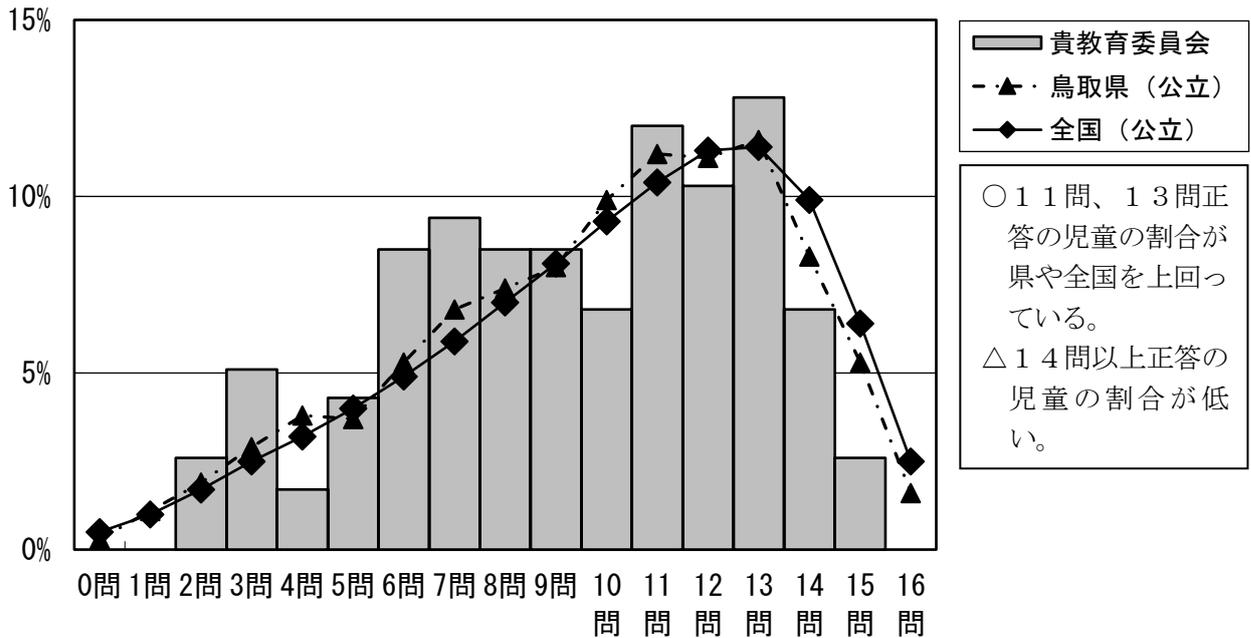
(北栄町 80.4%、鳥取県 83.1%、全国 84.9%)

★各教科の正答数分布グラフ

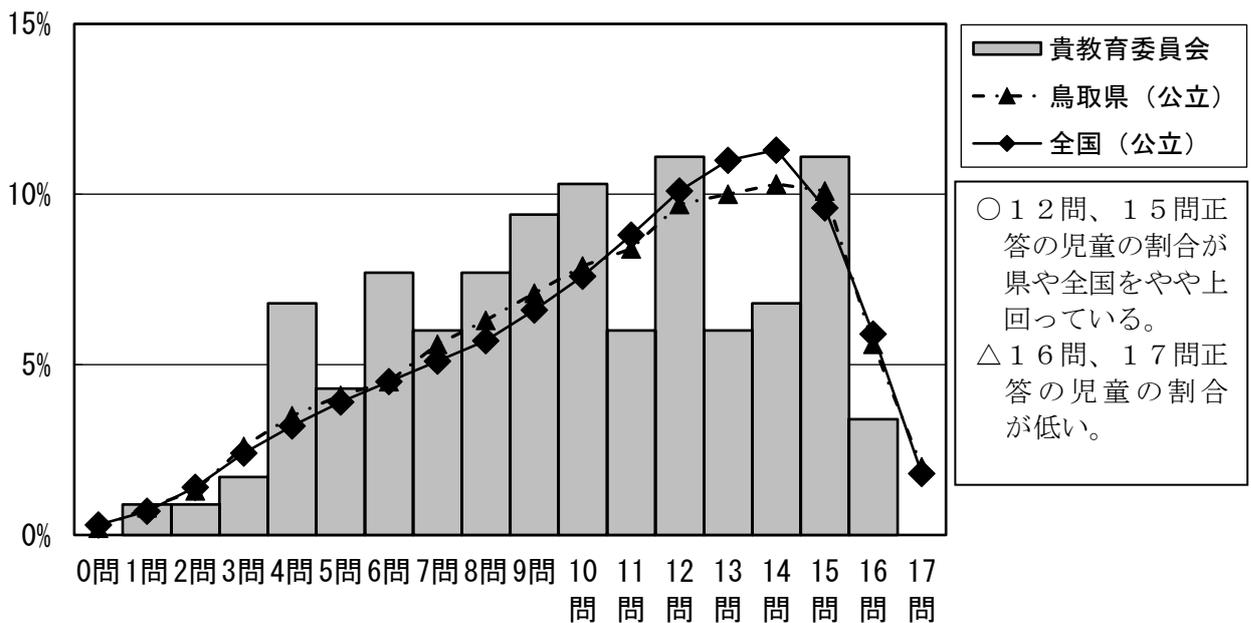
[国語]



[算数]



[理科]



○ 小学校授業改善に向けて

国語においては、「書くこと」の問題の正答率が39.7%と課題が見られました。特に「6年生としてがんばりたいこと」が書かれた文章を読み、他の児童の感想や意見を参考にその文章の良さを書かせる問題の正答率が低い結果となりました。自分の文章の良いところは低学年では「内容などの良さ」、高学年では「構成や展開」などを意識して書かせる指導が重要です。文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の良いところを見つけるために、伝え合う経験を積み重ねていくことで自分の文章の良いところを見つけたり、それを言葉で表したりする指導が大切と考えます。

また、正答率の低い内容としては「読むこと」が挙げられます。登場人物の行動や気持ちなどに

ついで、叙述を基に捉えることに課題があります。指導にあたっては、物語全体を見通して、複数の叙述を基に行動や気持ちを捉えることができるように指導することが大切です。その際に「どの文からそう思ったのか」など、捉えたことの基になる叙述を明らかにすることが必要です。同時に捉えた叙述について交流する活動を設定することも考えられます。

算数においては、昨年続き、新学習指導要領に盛り込まれた「データの活用」が出題され、複数のグラフから適切なものを選び、読み取る問題は正答率が全国県平均を上回っており、目的に応じて必要なデータを収集することに良い傾向が見られました。一方で「図形」と「変化と関係」において課題があります。図形の学習では、図形の意味や性質を基に、辺の長さや角の大きさに着目し、図形の構成の仕方について考察できるようにすることが重要です。割合の学習では日常の具体的な場面に対応させながら、割合の考え方を生活経験に置き換え想起できるようにすることが大切と考えます。

理科においては「エネルギー」の問題で全国県平均を上回っており、光が直進する性質を実験の状況に結び付けることができている。しかし、全体的に観察や実験では正しい結果を選べましたが、知識を日常生活に結び付けるのが苦手の傾向が見られました。

今回の問題の傾向としては、新学習指導要領を受け、探求の過程を考えさせる問題が多く出されました。指導にあたっては「仮説を立て、実験し、考察する」といった探求の流れが形骸化していないか確認する必要があります。その途中であっても振り返り、考えや活動を修正できるよう試行錯誤しながら学習を行うことも時には必要と考えます。あわせて、受け身の学習ではなく、児童自らの視点で疑問を見つける力「問題の見だし」の育成をめざす活動を取り入れることも重要です。

質問紙調査によると、「朝食を毎日食べていますか」（肯定的回答 99.2%／全国 94.4%）、「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」（同 93.2%／同 90.4%）という質問に対して、肯定的に回答した児童は全国と比較して高く、規則正しい生活習慣が概ね身につけているものと思われます。「いいじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」（肯定的回答 98.3%／全国 96.8%）という質問に対してもポイントが全国と比べても高く、規範意識の高さが伺えるとともに学校生活をよりよくするための話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を見いだしていく指導のあらわれと考えられます。1日当たり1時間以上テレビゲームをしている児童の割合は81.8%と全国平均（76.1%）を上回っています。ゲームや動画視聴、SNSの利用に関する課題は、家庭での利用時間を含めて、1日の生活時間や放課後、休日の過ごし方を見直すことや、ゲームの利用について家庭での約束事を改めて確認することが今後の課題と考えます。家庭や地域とも連携を図りながら本町で取り組んでいる「メディアコントロール」を引き続き進めていくことが求められます。

（2）中学3年生

【国語】・・・14問

◆平均正答率・・・北栄町66%、鳥取県68%、全国69%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 4問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 4問
- ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのは、「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」で、下回っているのは、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「読むこと」である。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く」問題
(北栄町 50.5%, 全国比 +4)

「表現の技法について理解する」問題
(北栄町 58.8%, 全国比 +6.3)

「場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える」問題
(北栄町 67.0%, 全国比 +5)

- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
 - 「自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す」問題
(北栄 42.3%, 全国比 -9.5)
 - 「助動詞の働きについて理解し、目的に応じて使う」問題
(北栄 74.2%, 全国比 -8.1)
 - 「場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈する」問題
(北栄 64.9%, 全国比 -8.9)

[国語関係の質問紙]

- 肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの
 - 「国語の勉強は好きですか」
(北栄町 72.1%、鳥取県 62.7%、全国 61.9%)
 - 「国語の勉強は大切だと思いますか」
(北栄町 95.8%、鳥取県 93.7%、全国 93.2%)
 - 「国語の授業の内容はよく分かりますか」
(北栄町 83.5%、鳥取県 80.2%、全国 81.2%)
 - 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」
(北栄町 91.8%、鳥取県 90.3%、全国 89.7%)
- 肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの
なし

[数学]・・・14問

- ◆平均正答率・・・北栄町 50%、鳥取県 51%、全国 51.4%
 - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 5問
 - ・平均正答率が県平均以上の問題は 5問
 - ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのは、「関数」で、下回っているのは「数と式」「図形」「データの活用」である。
- ◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題
 - 「自然数を素数の積で表すことができる」問題
(北栄町 69.1%, 全国比 +16.9)
 - 「反例の意味を理解している」問題
(北栄町 51.5%, 全国比 +6.6)
 - 「一次関数の変化の割合の意味を理解している」問題
(北栄町 40.2%, 全国比 +2.3)
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題
 - 「多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の意味を理解している」問題
(北栄町 72.2%, 全国比 -11.1)
 - 「箱ひげ図から分布の特徴を読み取ることができる」問題
(北栄町 37.1%, 全国比 -7.0)
 - 「証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している」問題
(北栄町 66.0%, 全国比 -7.2)

[数学関係の質問紙]

- 肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの
 - 「数学の勉強は大切だと思いますか」 (北栄町 93.8%、鳥取県 87.7%、全国 86.6%)

「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」
(北栄町 82.5%、鳥取県 79.4%、全国 76.5%)

「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか」
(北栄町 75.2%、鳥取県 69.6%、全国 70.2%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

「数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」
(北栄町 73.2%、鳥取県 77.7%、全国 75.2%)

【理科】・・・21問

◆平均正答率・・・北栄町 48%、鳥取県 49%、全国 49.3%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 10問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 10問
- ・学習指導要領の領域で、全国平均を上回っているのは、「地球を柱とする領域」で、下回っているのは「エネルギーを柱とする領域」「粒子を柱とする領域」「生命を柱とする領域」である。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「水を電気分解して発生させた水素を燃料として使う仕組みを探究する学習場面において、粒子の保存性の視点から化学変化に関わる水の質量が変化しないことを、分析して解釈できるかどうかをみる」問題

(北栄町 64.9%、全国比 +4.7)

「課題に正対した考察を行うためのグラフを作成する技能が身に付いているかどうかをみる」問題

(北栄町 50.5%、全国比 +5.5)

「玄武岩の露頭で化石が観察できるかを問うことで、岩石に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる」問題

(北栄町 60.8%、全国比 +12.8)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「節足動物の外部形態の観察結果と調べた内容を、生活場所や移動の仕方と関連付けて、体のつくりと働きを分析して解釈できるかどうかをみる」問題

(北栄町 63.9%、全国比 -10.6)

「液体が気体に変化することによって温度が下がる身近な事象を問うことで、状態変化に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる」問題

(北栄町 27.8%、全国比 -8.1)

「予想や仮説と異なる結果が出る場合について、結果の意味を考え、観察、実験の操作や条件の制御などの探究の方法について検討し、探究の過程の見通しをもつことができるかどうかをみる」問題

(北栄町 42.3%、全国比 -12.8)

[理科関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「理科の勉強は好きですか」 (北栄町 84.6%、鳥取県 70.6%、全国 66.4%)

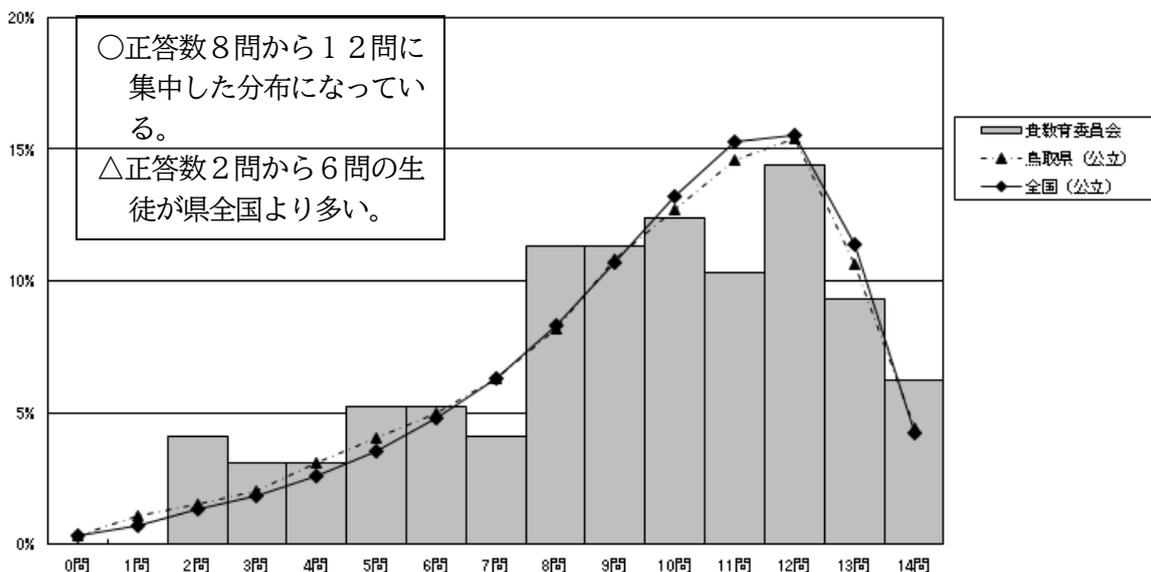
「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」
(北栄町 78.3%、鳥取県 65.8%、全国 61.5%)

「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか」
(北栄町 73.2%、鳥取県 66.5%、全国 64.5%)

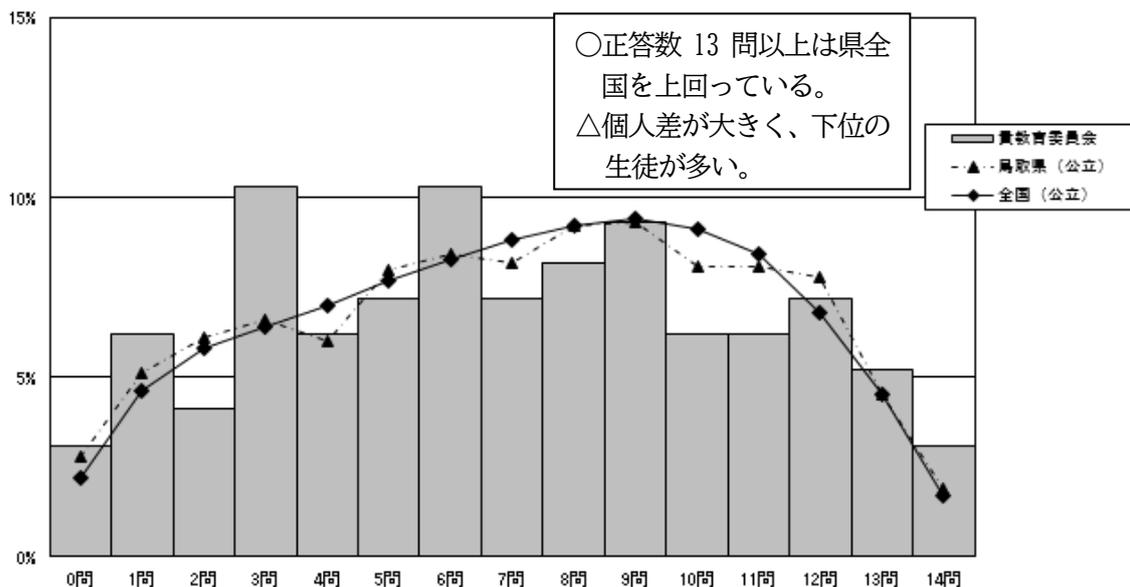
■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの
なし

★各教科の正答数分布グラフ

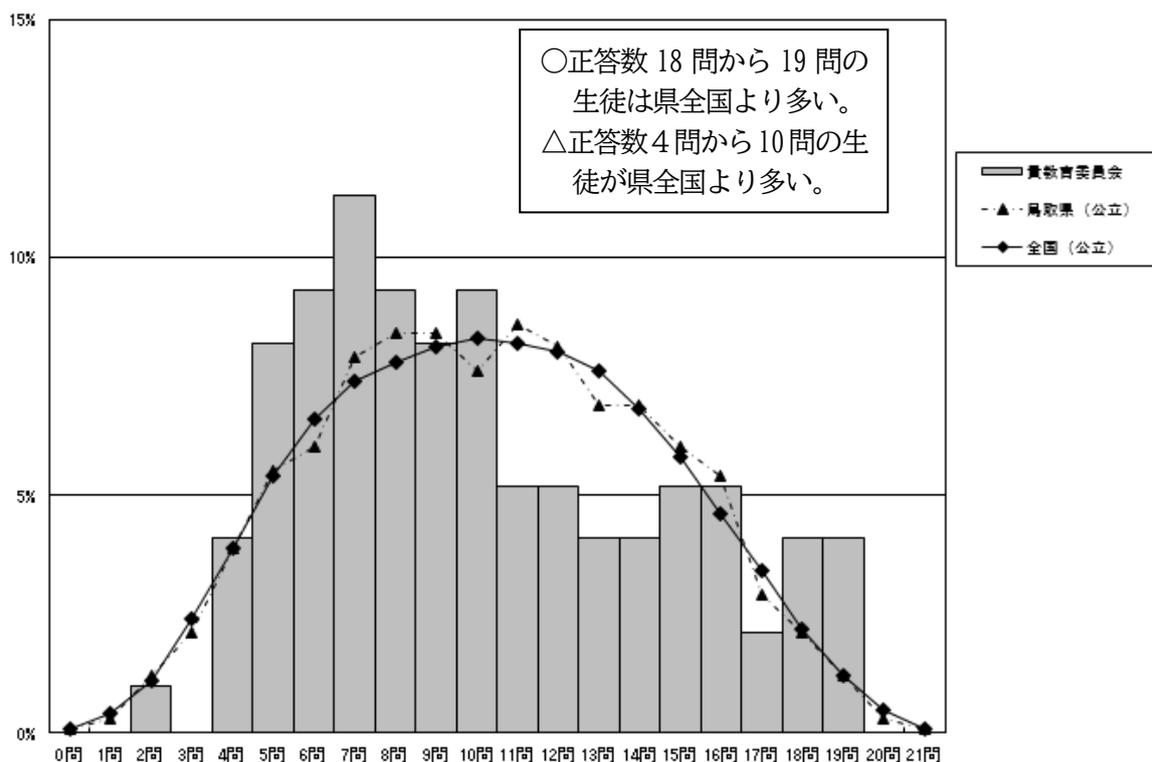
〔国語〕



〔数学〕



〔理科〕



○ 中学校の授業改善に向けて

国語においては、領域で見ると「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」について平均正答率が県全国よりも高いです。この2つの領域では引用の仕方や出展の示し方について理解していること、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書くことができるかを見る出題であり、力がついていると言えます。しかし、「話すこと・聞くこと」は低く、意図を明確にして話し方の工夫を具体的に考えることに課題があります。そのため自分の考えを話して伝えるには、どこをどのように工夫して話すか効果的なのかを考えるよう指導することです。その際、様々な話し方の工夫があることを確認し、実際に声に出して効果を確認めたり、助言し合ったりして話し方として身につくように指導するとよいと考えます。また、「我が国の言語文化に関する事項」も低く、漢字の行書の基本的な書き方についての理解に課題があります。漢字を行書で書く際に行書の特徴を理解させて書かせる、楷書で書いたものと比較させるなどの指導も有効的です。一方、昨年度までと比較し「読むこと」の平均正答率が県とは大差なく、特に場面の展開や登場人物の心情の変化などについて描写を基に捉えることは比較的よくできています。

数学においては、領域で見ると「関数」について平均正答率が県全国よりも高いです。また、「数と式」「図形」は県全国との差は僅かで、力がついてきていると考えられます。しかし、「データの活用」の領域では多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の意味の理解や、事象に即して解釈したことを数学的に表現（説明）することに課題があります。数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる力を育成する授業改善が必要であると考えます。そのためにはヒストグラムの特徴を比較して読み取り、判断の理由を数学的に説明する活動や、複数の集団のデータに着目し、その傾向を比較して読み取る活動を充実させる指導が大切です。

理科においては、領域で見ると「地球」を柱とする領域の平均正答率が高いですが、「生命」を柱とする領域、「粒子」を柱とする領域の平均正答率が県全国よりも低かったです。特に外部形態について調べた内容を生活場所や移動の仕方と関連付けて、体のつくりと働きを分析して解釈することや探究の方法について検討し、探究の過程の見通しを持つことに課題があります。そのためには身

近な植物を分類する学習で身に付けた、観点や基準を見出して表現する力を活用し、動物の外部形態を観察して表にまとめるなど、これまでに学習し身に付けた力を別の学習においても活用する学習に取り組んでいくことなどが考えられます。また、課題を解決するまでの探究の過程を見通すことも大切です。実験の計画を学習する際、結果の予想と異なる場合について考えさせる、探究の方法について検討させるといったことも有効的です。

教科に関する質問紙調査では、三教科とも肯定的に回答している生徒の割合が、県全国よりも高いです。学習に対して意欲的に取り組もうとする姿勢が見受けられますし、授業の内容もよく分かると回答しています。

質問紙調査によると、「朝食を毎日食べていますか」（肯定的回答 97.9%／全国 91.9%）、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」（同 83.5%／同 79.9%）という質問に対して、肯定的に回答した生徒は全国と比較して高く、基本的な生活習慣が身につけていると言えます。しかし、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。」（同 61.9%／同 69.5%）「普段（月曜日から金曜日）、テレビゲーム（コンピュータゲーム・携帯型・携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間が1時間未満」（同 23.7%／同 28.6%）と全国より低い傾向が見られます。ゲーム等に費やす時間が長く、家庭での約束も守り切れていないようです。メディアとの付き合い方について家庭との連携を意識した取組が必要です。

「今住んでいる地域の行事に参加している」（肯定的回答 68.0%／県 45.2%／全国 40.0%）「地域や社会をよくするために何をすべきか考える」（肯定的回答 52.6%／県 42.2%／全国 40.7%）と回答した生徒の割合は県全国と比べて高いです。また「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか」（肯定的回答 31.9%／県 21.1%／全国 21.1%）とコミュニティ・スクールとして地域とともにある学校づくりが進められている結果となっている。また、「自分にはよいところがあると思いますか」（肯定的回答 82.5%／県 78.1%／全国 78.5%）「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」（肯定的回答 76.3%／県 71.1%／全国 67.1%）などの質問でも肯定的回答の割合は高いです。様々な活動や周囲の声掛けなどにより自己肯定感が高まり、粘り強く物事に取り組もうとする生徒の姿がうかがえます。

4 児童生徒質問紙調査の概要 ※番号は、質問番号

【小学校】

番号	質問事項	北栄	県	全国	全国比
1	朝食を毎日食べていますか	99.2	95.3	94.4	4.8
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	80.3	82.7	81.5	△ 1.2
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	93.2	91.5	90.4	2.8
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。	70.1	70.4	71.5	△ 1.4
5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム・携帯型・携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか（1時間未満）	18.8	24.5	23.9	△ 5.1
7	自分には、よいところがあると思いますか	76.1	79.0	79.3	△ 3.2
9	将来の夢や目標を持っていますか	79.4	79.6	79.8	△ 0.4
10	自分でやると決めたことには、やり遂げるようにしていますか	84.7	88.8	87.2	△ 2.5
11	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	70.1	76.2	72.5	△ 2.4
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.3	97.3	96.8	1.5
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.7	95.1	95.1	0.6
20	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	60.7	71.3	71.1	△ 10.4
21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（2時間以上）	20.5	20.0	25.1	△ 4.6
22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（3時間以上）	6.0	9.1	13.6	△ 7.6
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	84.6	67.9	52.7	31.9
30	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか	51.3	50.6	51.3	0
33	学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（インターネット検索など）（週1回以上）	62.4	74.7	76.1	△13.7
34	学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（週1回以上）	35.0	44.7	49.4	△14.4
35	学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（週1回以上）	44.4	39.2	45.2	△0.8
36	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	96.6	94.9	94.4	2.2
37	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか	64.8	70.2	73.8	△ 9.0
39	これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	64.9	75.6	77.3	△ 12.4
43	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	73.5	79.1	80.1	△ 6.6
49	国語の勉強は好きですか	56.4	60.8	59.2	△ 2.8
50	国語の勉強は大切だと思いますか	92.3	93.3	93.3	△ 1.0
51	国語の授業の内容はよく分かりますか	78.6	82.8	84.0	△ 5.4
52	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.2	92.3	91.8	1.4
53	算数の勉強は好きですか	53.0	62.3	62.5	△ 9.5
54	算数の勉強は大切だと思いますか	92.3	94.2	94.2	△ 1.9
55	算数の授業の内容はよく分かりますか	77.0	79.9	81.2	△ 4.2
56	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	96.6	93.5	93.3	3.3
61	理科の勉強は好きですか	82.9	80.5	79.7	3.2
62	理科の勉強は大切だと思いますか	88.9	87.7	86.5	2.4
63	理科の授業の内容はよく分かりますか	88.0	88.5	88.5	△ 0.5
65	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	81.2	78.7	77.2	4.0

生活習慣・学習習慣

自己有用感・規範意識

主体的・対話的で深い学び

学習に関する興味・関心等

【中学校】

番号	質問事項	北栄	県	全国	全国比
1	朝食を毎日食べていますか	97.9	94.5	91.9	6.0
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	83.5	83.0	79.9	3.6
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	96.9	94.3	92.2	4.7
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。	61.9	61.9	69.5	△7.6
5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム・携帯式・携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか（1時間未満）	23.7	30.0	28.6	△4.9
7	自分には、よいところがあると思いますか	82.5	78.1	78.5	4.0
9	将来の夢や目標を持っていますか	62.9	66.9	67.3	△4.4
10	自分でやると決めたことには、やり遂げるようにしていますか	93.9	89.6	86.6	7.3
11	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	76.3	71.1	67.1	9.2
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	100.0	96.6	96.4	3.6
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.9	95.8	95.0	0.9
20	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	58.7	58.3	58.5	0.2
21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（2時間以上）	35.1	29.2	35.2	△0.1
22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（3時間以上）	19.6	18.3	20.6	△1.0
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	68.0	45.2	40.0	28.0
30	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか	52.6	42.2	40.7	11.9
33	学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（インターネット検索など）（週1回以上）	56.6	80.7	71.7	△15.1
34	学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（週1回以上）	51.5	55.8	43.5	8.0
35	学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（週1回以上）	45.4	45.4	35.3	10.1
36	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	93.8	94.5	92.6	1.2
37	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか	74.3	74.2	78.3	△4.0
39	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	83.5	81.5	79.2	4.3
43	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	84.6	80.8	78.7	5.9
49	国語の勉強は好きですか	72.1	62.7	61.9	10.2
50	国語の勉強は大切だと思いますか	95.8	93.7	93.2	2.6
51	国語の授業の内容はよく分かりますか	83.5	80.2	81.2	2.3
52	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	91.8	90.3	89.7	2.1
53	数学の勉強は好きですか	61.9	57.6	58.1	3.8
54	数学の勉強は大切だと思いますか	93.8	87.7	86.6	7.2
55	数学の授業の内容はよく分かりますか	83.5	74.5	76.2	7.3
56	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	82.5	79.4	76.5	6.0
61	理科の勉強は好きですか	84.6	70.6	66.4	18.2
62	理科の勉強は大切だと思いますか	89.7	80.1	76.8	12.9
63	理科の授業の内容はよく分かりますか	85.6	78.3	75.2	10.4
65	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	78.3	65.8	61.5	16.8

生活習慣・学習習慣	自己有用感・規範意識	主体的・対話的で深い学び	学習に関する興味・関心等
-----------	------------	--------------	--------------

地域とのかかわり